

コレギウム・ムジクム静岡 第29回 演奏会

Collegium Musicum Shizuoka

2019 7月13日(土)

静岡音楽館 **AOI**

開演14:00 / 開場13:30

〒420-8691 静岡市葵区黒金町1番地の9

ドビュッシー 神聖な舞曲と世俗的舞曲
ベートーヴェン 交響曲 第8番 へ長調
イベール デイベルティスマン
ラヴェル ピアノ協奏曲 ト長調

指揮：高橋俊之

管弦楽：コレギウム・ムジクム静岡



ハープ：斎藤樹里



ピアノ：入川 舜

■主催：コレギウム・ムジクム静岡

■後援：静岡市教育委員会 / 静岡新聞社・静岡放送

■協賛： アイワ不動産グループ

■お問い合わせ：コレギウム・ムジクム静岡 電話：054-347-0164 (藤井)
ホームページ <http://www.portwave.gr.jp/collegium-musicum>



プログラム



クロード・ドビュッシー 「神聖な舞曲と世俗的な舞曲」

ハープ：斎藤樹里

(演奏時間 約9分)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 交響曲第8番 ヘ長調

第1楽章 Allegro vivace e con brio

第2楽章 Allegretto scherzando

第3楽章 Tempo di Menuetto

第4楽章 Allegro vivace

(演奏時間 約30分)

～*～ 休憩 約20分 ～*～

ジャック・イベール デイヴェルティスマン

1. Introduction / 2. Cortège / 3. Nocturne
4. Valse / 5. Parade / 6. Finale

(演奏時間 約15分)

モーリス・ラヴェル ピアノ協奏曲 ト長調

ピアノ：入川 舜

第1楽章 Allegramente

第2楽章 Adagio assai

第3楽章 Presto

(演奏時間 約20分)

世界の楽器や楽譜をあなたに！音楽のすべてにお応えします

We Sell All About Music

音楽舎

The Ongakusha Music Co.Ltd.

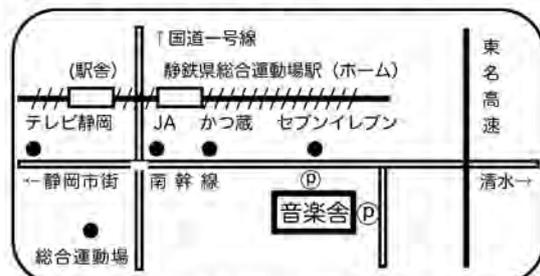
〒422-8004 静岡市 駿河区 国吉田 4-8-6

TEL. 054-265-2930 FAX. 054-265-2932

URL <http://ongakusha.net/>

E-MAIL info@ongakusha.net

営業時間 AM10:30～PM7:00 年中無休(年末年始除く)



静鉄総合運動場駅より徒歩3分、パステルグリーンの建物です



齋藤樹里 (ハーブ)

静岡県静岡市出身。

第1回ブラッテ国際ハーブコンクール（スウェーデン）第3位。第27回日本ハーブコンクールプロフェッショナル部門第2位。第24回同コンクールアドバンス部門第3位。第18回「静岡の名手たち」オーディションに合格、併せてロダン賞を受賞。

静岡雙葉高等学校を経て、東京藝術大学卒業及び同大学大学院修士課程を修了。

今秋渡米後は、シカゴ交響楽団アカデミー The Civic Orchestra of Chicago アソシエイトメンバー及びニューヨークマネス音楽院に入学予定。

入川 舜 (ピアノ)

静岡市出身。東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学院研究科修了。文化庁海外派遣研修員として、パリ市立地方音楽院とパリ国立高等音楽院修士課程でピアノ伴奏を学ぶ。

高瀬健一郎、寺嶋陸也、辛島輝治、迫昭嘉、A・ジャコブ、J-F・ヌーブルジェの各氏に師事。パリ・シャトレ座はじめフランス各地やスイスで演奏するほか、オーケストラとの共演、室内楽、コンクールや講習会での演奏、録音など、活発な活動を行っている。

「静岡の名手たち」オーディションに合格。神戸新聞松方ホール音楽賞、青山パロックザール賞（依田真宣 Vn、内田佳宏 Vc 両氏とのピアノトリオとして）を受賞。

日本人作曲家の作品を蘇らせたCD「日本のピアノ・ソナタ選」をミッテンヴァルト社より発売、文化庁芸術祭参加作品となる。

2011年デビューリサイタルを開催。以後も、ドビュッシーのエチュード全曲など意欲的なプログラムでリサイタルを行う。

ラヴェルアカデミー（フランス）にて歌曲クラスの伴奏助手。パリ市立地方音楽院でピアノ講師と伴奏ピアニストを務めた。

現在、オペラシアターこんにゃく座のピアニストを務める。渋谷・美竹清花さろんにて、「バッハを辿る」コンサートシリーズを進行中。東京藝術大学非常勤講師。

公式ホームページ：<http://shunirikawa.work/shun.html>



高橋俊之 (指揮者)

1968年生まれ。1979年より桐朋学園大学附属子供のための音楽教室、同高等学校を経て、1991年桐朋学園大学を卒業。同大学研究科、指揮教室を修了。指揮法を黒岩英臣氏をはじめ、飯守泰次郎、秋山和慶氏の各氏に師事。

1991年桐朋学園大学オーケストラの一員として、ニューヨーク・カーネギーホール、仏・エヴィアン音楽祭に出演。1992年スイス・ルガーノでマスター・プレイヤーズ、1993年ウィーン・マイスター、1995年イタリア・オルヴィエートでレスピーギ音楽院の各指揮コースに参加。2009年から、コレギウム・ムジクム静岡の指導にあたる。

クロード・ドビュッシー

神聖な舞曲と世俗的な舞曲



神聖な舞曲と世俗的な舞曲は、クロード・ドビュッシーが1904年に作曲した、ハープ独奏と弦楽合奏のための作品です。

アタッカでつながれた2つの3拍子系の舞曲からなり、《神聖な舞曲》では、全音階や旋法を用いた音楽が紡がれます。細やかな走句が目立つ《世俗的な舞曲》ではハープがより妙技を展開し、急速なパッセージが活き活きと奏でられていきます。

この作品は、プレイエル社が開発した半音階ハープ（クロマティック・ハープ）のために作曲されました。従来のハープが全音階に調律され、半音階にペダル操作を必要としたのに対し、半音階ハープは弦の数を増やして半音階の演奏を容易にしようとしていました。しかし、結局この楽器は普及に至らず、エラール社の開発したダブル・アクション方式のペダル・ハープが、改良を重ねて今日用いられるハープになっています。

プレイエル社はこの楽器の普及のため、1904年に音楽院でのコンクールのための楽曲をドビュッシーに依頼し、それを受けてドビュッシーは同年4月から5月にかけてこの作品を作曲しましたが、ドビュッシー自身は半音階ハープを特に気に入ったわけではなく、むしろペダル・ハープの方が優れていると考えていたようです。

今日ではこの作品も、ペダル・ハープで演奏されます。

(斎藤 樹里)



クロマティックアクションハープと、現代に繋がる初期のダブルアクションハープ

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

交響曲第8番

ベートーヴェンが作曲した9曲の交響曲のうち、3番「英雄」、5番「運命」、9番「合唱付き」と言った奇数番号の交響曲に比べ、偶数番号は6番の「田園」以外は比較的地味な存在とされています。



しかし交響曲第8番は、ベートーヴェン自身が手紙の中に「この曲の中にありったけのユーモアを詰め込んだ」と言われているように、様々な斬新なアイデアが盛り込まれていて、それは当時のお客さんの度肝を抜かせようとしたベートーヴェンの企てが多く隠されています。

当時交響曲の冒頭は序奏から始まるのが王道とされていましたが、そのように思っているお客さんの期待を裏切るかのように、いきなり快活な主題が動き出すといったことです。

いろいろな予測に反する意外性を探しながら曲を聴いてみてください。ベートーヴェンは交響曲の革命家とも言われるほど、さまざまな試みを取り入れてきましたが、それは音楽の風習に反する投げかけでもあります。この8番の中にどのようなユーモア（風刺）が発見できるかも楽しみの一つです。

第1楽章 Allegro vivace e con brio

へ長調 4分の3拍子

序奏なし、ストレート勝負の第1主題。第2主題はヘミオラで拍の強弱が移動しています。展開部に移る時にタタタという「運命」の動機がオクターブに分散して繰り返されます。

最後は第1主題が顔をのぞかせて終わります。

第2楽章 Allegretto scherzando

変ロ長調 4分の2拍子

この交響曲には緩徐楽章がなく、この2楽章はメトロノーム的で、ハイドンの「時計」のパロディと言われています。

第3楽章 Tempo di Menuetto

へ長調 4分の3拍子

メヌエットのテンポでという表記で、メヌエットのふりをしたスケルツォのような楽章。

第4楽章 Allegro vivace へ長調 2分の2拍子

やはり「運命」の動機がここでも形を変えて姿を現し、曲の半分を占める長い終結部（コーダ）へと続き

ます。異常なまでの転調が繰り返され激しさが感じられます。

(江成 博行)

ジャック・イベール デイヴェルティスマン

フランス音楽2曲目はパリ生まれのイベールの作品です。

1910年代、彼が20歳を過ぎた頃のパリの街は、ストラヴィンスキーのバレエ音楽「春の祭典」初演が一大センセーションになり、多くの芸術家達が集い狂乱とも云われる程の賑わいでした。



イベールはドビュッシーからラベルに継がれたフランス音楽の次の時代を担う重要な作曲家の一人でした。20歳でパリ音楽院に進み後にフランス国家からローマ大賞を受けます。3年間のローマ留学時代に構想を得た交響組曲「寄港地」は彼の最も有名な曲でドビュッシーの「海」から発想を得たと言われています。他にもフルート協奏曲、バレエ音楽、映画音楽など優れた作品を残しました。作風は明快で軽妙な感覚に富んでいます。

デイヴェルティスマンはフランス語で、英語ではデイヴェルティメント、日本語では喜遊曲です。モーツァルトなどでお馴染みですが、軽快で楽しく、楽器編成、音楽形式共に自由なところが特徴です。

イベールは1929年、劇作家ウジェーヌ・ラビッシュの喜歌劇「イタリアの麦わら帽子」の映画化に際して作曲し、翌年その中の主要6曲を選び室内管弦楽用の組曲として発表しました。



結婚式に馬車で向かう新郎は慌てる余りムチが木に引っ掛けてしまう。モタつく合間に馬が或る婦人の麦わら帽子を食べてしまった。婦人は訳有りでもその帽子が必要。執拗にその新郎に同じ物を返せと迫るが……。この喜劇の展開を想像されながら、機

智と活力に満ちたこの音楽を楽しくお聴き頂ければ幸いです。

第1曲 導入部は小さなコミックオペラ風序曲で華やかな幕開け。

第2曲 行列は静寂な始まりだが突如どこか落ち着きのないフレーズが続く。途中でメンデルスゾーンの「結婚行進曲」のパロディが出てくる辺りから自信に満ちた行進曲。

第3曲 夜想曲は厳粛な夜の佇まい。

第4曲 ワルツ 重厚な序奏ののち、ウィンナワルツをもじったかのような、しかし美しいワルツ。

第5曲 パレード サーカスやショーの行列が目前を通り過ぎていく様な臨場感。

第6曲 終曲 ピアノの和音に続いて、これはもう運動会が始まったかのような大騒ぎ。

(原田吉郎)

モーリス・ラヴェル ピアノ協奏曲

近代フランスを代表する作曲家であるラヴェルが最晩年に作曲した2曲のピアノ協奏曲のうちの1つです。一方の「左手のためのピアノ協奏曲」が重厚感ある曲であるのに対し、この曲はユーモアと優雅さにあふれています。



ピアノの旋律は近代的な難解かつ様々な技法が用いられていますが、同時に打楽器による効果的な音響や、管楽器によるキャッチーな旋律などオーケストレーションにも特徴があります。さらにラヴェルの故郷であるバスク地方の民俗的雰囲気や、当時流行したジャズ的な要素を併せ持っており、独特で味がありながらもピアノとオーケストラの明確な役割分担や掛け合いも楽しめる曲です。

第1楽章

冒頭でいきなりムチの音がビシッと入った後、ピッコロがバスク地方の村祭りといった感じの楽しいメロディを吹き始めます。この間独奏ピアノは分散和音



アメリカ・ツアー中のラヴェル 右端の写真はガーシュウィン

で伴奏をしています。

このメロディはトランペットで繰り返されます。続いて、テンポが遅くなりちょっとジャズ風かなという感じのブルーな感じのメロディがピアノに出てきます。管楽器がこのメロディを引き継ぎます。

展開部ではせわしないピアノの動きが中心です。再現部の方は、かなり変えられています。ここでは、ハープのかなり長いカデンツァ風の演奏とその後に続くホルンの非常に高い音が聞き物です。続いて独奏ピアノのカデンツァが入ります。最後はピアノを含む全合奏で下降していく音型が演奏されて結ばれます。

第2楽章

古典的な雰囲気のある緩徐楽章です。

最初、ピアノの独奏のみで優しい歌が連綿と歌われます。かなり長く独奏が続いた後、オーケストラが加わってきます。途中でちょっと違った主題が出てきて、調性が不安定になりますが、イングリッシュ・ホルンで最初の主題が出てくると再び安定した感じになります。

す。この楽章の最後の方は、完全にイングリッシュ・ホルンの方が主役になります。

第3楽章

小太鼓のロールの上に、トランペットがきびきびとした感じの主題を演奏して始まります。この開始は、サーカスか何かが始まるような感じです。

それを受けて速い音のきのピアノが続きます。甲高い音の小クラリネット、とぼけた音のトロンボーン、ピッコロなどが叫び声を上げるかのように続きます。続いてピアノで出てくるのが、どうしても「ゴジラ、ゴジラ、ゴジラとメカゴジラ」と聞こえてしまうテーマです。

この「ゴジラ」のテーマはその後も何度か登場します。いろいろなテーマが、ピアノの名人技を取り混ぜながらめまぐるしく交替して登場し、最後はこの楽章の冒頭と全く同じようなサーカス風の感じで結ばれます。

(糸賀 拓也)

ラヴェルのピアノ協奏曲によせて 入川 舜

モーリス・ラヴェルのピアノ協奏曲は2曲あり、どちらもこのジャンルの重要なレパートリーとして既にピアニスト、オーケストラ共に定着しています。

本日演奏するト調の協奏曲と、左手のための協奏曲は、対称的な作風ながら、ラヴェルの晩年に並行して作曲がすすめられました。2曲に共通するのはその当時、新大陸の音楽としてフランス中を席卷していたジャズへの傾倒です。

ト調の協奏曲は、私が幼い頃から聴き馴染んできた音楽でした。実は私はピアノを初めて外の先生にレッスンを受けたのがジャズだったのです。そしてフランス音楽も昔から積極的に弾いてきました。

この協奏曲は、フランス音楽の機知や色彩感とジャズのリズムが融合している最良の例ですが、私自身の音楽性も、そのブレンドによって成り立っているのではないかな……と感じています。自然な気持ちで、この音楽に向き合いたいと思います。



音楽を

心の友に!!

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Shun Ichikawa' in a stylized, cursive script.

コレギウム・ムジクム静岡の紹介

コレギウム・ムジクム静岡は、静岡市内で活動する合唱団との共演を機に結成、1995年に管弦楽団として独立した活動を始めました。オーケストラ独自のコンサートは今回で29回目、合唱団との共演など通算では90回を超えるコンサートとなり、過去にザルツブルクで2度、そして昨年はハンガリーでの海外公演も果たしました。

モーツァルト生誕の町ザルツブルクの日曜の朝、フランツィスカーナ教会に於いて、教会付き合唱団と一緒にミサ形式でモーツァルトのミサ曲を演奏。夜にはモーツァルトや邦人作品でコンサートを開催することができ、残響の長い教会での演奏体験は、小編成でホールの響きに寄り添って音楽づくりをする私たちの演奏スタイルを確立したと思います。また昨年8月のハンガリーへの演奏旅行では、今までに何度も共演させていただいたヴァイオリニストの長尾春花さんと共に、歴史ある会場2会場で演奏するという、アマチュア演奏家として稀有な体験をすることができた事は、私たちにとって貴重な経験となる事は間違いありません。

私達は室内管弦楽団という30人規模の編成で、これは1800年頃の管弦楽団の一般的なスタイルです。弦楽四重奏に管楽器が加わって少し大きくなった感じでしょうか。しかし、演奏する作曲家はバロックや古典時代ばかりではなく、ブラームスやマーラーそして本日のような近代楽曲まで取り組んでいます。

そして、国内外で活躍するソリストをお迎えして共演させていただくことで、より深くそしてより高い音楽演奏を我々自身も体験し、聴衆の皆様にもお届けすることができるのではないかと考えております。

コレギウム・ムジクム静岡メンバー

| | | | | | | |
|------------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1st ヴァイオリン | 江成 博行 村松 京 | 大内 裕子 | 菅野 美穂 | 才茂 泰司 | 竹之内理香 | 深澤 文 |
| 2nd ヴァイオリン | 原田 吉郎 | 才茂奈生子 | 大内 潤 | 鈴木 洋美 | 望月 勉 | 井出 尚子 |
| ヴィオラ | 飯田 晃司 | 杉山有紀子 | 江成 淳美 | 川口 舞 | | |
| チェロ | 鈴木 誠一 | 細谷 裕和 | 小長井麻由 | 盛永 禎之 | | |
| コントラバス | 藤井 弘之 | 山梨 慎也 | 橋本 有司 | | | |
| フルート | 西貝 詳子 | 石野 智子 | | | | |
| オーボエ | 大橋 且明 | 小田 紀子 | | | | |
| クラリネット | 鈴木 教代 | 望月 好美 | 戸田 宏 | | | |
| ファゴット | 糸賀 拓也 | 伏見 寛之 | | | | |
| ホルン | 中川 優季 | 松下 未来 | | | | |
| トランペット | 杉山 雅行 | 深見 康英 | | | | |
| トロンボーン | 稲葉 玲美 | | | | | |
| パーカッション | 西貝 誠一 | 青木 麻帆 | 川口 明子 | 高野 倫子 | | |
| ピアノ | 青木みすえ | | | | | |
| ハープ | 斎藤 樹里 | | | | | |

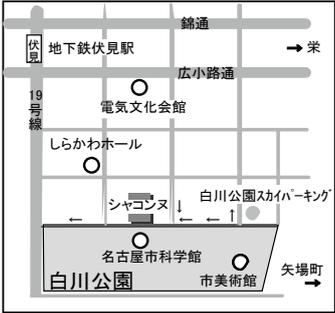


CHACONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS

きっとあなたのほしかった音が見つかります
ぜひ、シャコンヌへお越し下さい
弦楽器直輸入・修理、調整・楽器保険、楽譜、専門書販売
シャコンヌ名古屋店 Tel. 052-202-1776
営業時間10:00~18:30 日曜・月曜定休
名古屋市中区栄2丁目11-19熊田白川ビル2F・3F

www.chaconne.info




地下鉄伏見駅5番出口より徒歩5分
栄駅・矢場町駅より徒歩10分

アイワ文化福祉財団設立ご挨拶

お蔭さまでアイワ不動産グループは
創業50周年を迎えました。
これもひとえに、皆様のご指導の賜物と
社員一同、感謝申し上げます。

創業50周年を機に
「アイワ文化福祉財団」を設立いたしました。
今後より一層、地域の文化の発展や
福祉の充実に寄与して参る所存です。

一般財団法人アイワ文化福祉財団

理事長 藤井嗣也

静岡市葵区常磐町1丁目8番6号

電話：054-253-2811

The Iiwa real estate establishment of a business 50th Anniversary

歌うように暮らしたい。



イメージキャラクター
鈴木裕子



イメージキャラクター
長尾春花



アイワ不動産 ホールディングス アイワ不動産 アイワマネージメント アイワホームサービス